

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	株式会社 Sparkle			
所在地	東京都西東京市柳沢三丁目4番2 306号			
業種	生活関連サービス業			
常用労働者数	5名			
事業内容	ヘッドスパサロン運営			
ホームページ	なし			
1 ニーズ調査				
① 実施日	令和8年1月8日			
②方法	調査票を都内に勤務する全従業員に手渡しで配布			
③回収率	対象者（都内勤務全従業員） 6名のうち回収数 6名 回収率 100%（回収数／対象者）			
④調査結果概要	（調査により明らかになった課題） ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 回答者全員（6名）が「介護経験なし」と回答しています。 現在、喫緊で介護休業を必要とする社員はいませんが、全員が未経験であるからこそ、介護直面時の混乱（パニック離職）を防ぐための「事前の知識付与」が重要です。 ・今後の従業員の介護見込みについて 今後5年以内についても、全員が「介護の可能性はない」と回答しています。 主観的な予測では「ない」とされていますが、一般的に40代以降は急な介護リスクが高まります。本人の意識と現実のリスクの乖離を埋める啓発活動が必要です。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 誰一人として自社の介護支援制度を認識していません。制度が形骸化しており、存在しないものとして扱われている極めて深刻な状況です。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 「長時間労働」と「相談しにくい空気感」が両立の大きな障壁となっており、離職への不安が潜在しています。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 8割以上の社員が「仕事を続けたい」という意向を持っており、会社側の体制整備（残業削減や制度の周知）が整えば、介護離職を防げる可能性が非常に高いと言えます。			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
① 設置日	令和8年1月15日			
②メンバー	総計 2名（うち都内勤務の従業員 1名） （メンバー内訳）社長、一般社員			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	1月15日	14:00～16:00	活動内容、調査結果確認	2名
	1月30日	14:00～16:30	取組案の検討、意見交換、確定	2名
	月 日			名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和8年5月～ 定期的な個人面談の実施				
令和8年10月～ 介護と仕事の両立に関する研修の実施				
4 経営者・管理職への体験型研修の実施				
有り・無し（いずれかに○）				

